



# 命の有り難さ



第号

発行  
成相山成相寺

京都府宮津市字成相寺339  
TEL0772-27-0018  
<http://www.nariaiji.jp/>

十月に入りようやく秋らしく、清々しい天候になりました。ご家族様、皆様方にはいかがお過ごしでしょうか。お伺い申し上げます。成相寺から見える海も穏やかで澄み渡っています。そして、メタボ気味の私としては食欲との戦いの季節でもあります。

それにしても今年の夏は温暖化の影響か全国至る所で、集中豪雨やそれによる水害で多くの方々が被害に遭われました。ここに改めましてお見舞いを申し上げますと共に、どうか天災がこれ以上発生しないようにと願うばかりです。

また、毎日のように新聞やテレビでは悲惨な事件ばかり見えてきます。自分勝手な考えや利己的な感情で見ず知らずの人を殺めてしまいますなんて。まるで地獄が至るところで現れているようです。

本当にあり得ない話ばかりです。あり得ないことが起こる確率なんて、万分の一いえ、億分の一のはずです。誰も想像だにできなかった事件がこんなにも起こるなんて未来はどう変わって行くのか心配でなりません。

私が学生の頃、毎日が不満ばかりで生活は荒れ心もずさんでいた時期がありました。心配してくる周りの声や思いやりも届かず、それは困った青年でした。そんな時、師僧である祖父哲真からこんな話を聞かされま

した。「一粒の米の有り難さ、手ですくった一口の水の有り難さ、そして命の有り難さ。」

なんの関心も持たない私に祖父は何度も何度も同じ話を繰り返しました。

この話は次回に詳しく話させて頂く事にしますが、つまり、私達が毎日当たり前と感じている事全てが「有り難い」事なのだ、と。小さな一粒のお米は農家の方々のご苦労、山から流れる綺麗な水、降り注ぐ太陽の光、どれ一つ欠けても実らない物なのだ。心を澄ませて周りを見てみてください。

今手に取っておられます紙一枚、家の中の家具調度、そして家族、友人。あなたの周り全てが、有り難い存在なのです。そして何よりもあなたご自身が有り難いのです。

祖父は「過去、何百年前何千年前におまえと同じ命は存在していない。今後何百年何千年経っても同じ命は存在しない」と話してくれました。

あり得ない話ばかりが目につく時代ですが、それと同時に有り難い事も私達の周りには満ち溢れていることを、今一度思い返してみてください。

合掌 南無観世音菩薩



先日北陸の方から世話人様がお越し頂き、良いお話を聞かせて頂きました。

昭和三十年頃に初めてお参り頂いた時の事を話して下さいました。

「本堂に上がり御本尊に手を合わせ、それからお守り売り場に目をやると無造作に百円玉が積み上げてある。まずそれに驚いた。すると和尚さんが私に「あなたは今観音様と御縁を結ばれたのですよ。この御縁は何よりも目出度いことであります。」と丸い顔いっぱい笑って下さった。しかしながら、意味が解らなかったのですね」と「これから、良いことが来ますよ大丈夫です。そうゆう事です。」と云われた。後から考えてみると無造作に積み上げてある百円玉は疑いを持たない仏様の心。それに驚いている私に教えて下さったのだなあ。「人を信じなさい。」と。和尚さんはその時の私の事情なんかご存じなかったろうに、その一言がどんなに身にしみた事か。」と。ご夫婦で仲良くお参りいただき私も幸せを分けて頂きました。又お会いできる日を楽しみに致しております。

山内巡り

四天王様

第二回は、本堂の内陣の奥で御本尊様をお守り下さっている四天王様をご紹介します。

像の幹部はヒノキの一木造で、これに両肩先をはぎ付けている。表面にはもと彩色を施していたとみられるが、現在は全て剥落して素地をあらわしている。3尺余の比較的小ぶりの像であるが、一木彫特有の堂々たる量感は、本像を實際以上に大きく感じさせる。頭部の奥行きは深く、また太い眉や唇を突き出したような大きい口など、目鼻だちの大きい、一種諧謔味を帯びた特異な相好には力強さと同時にややユーモラスな感がある。一木彫には珍しい大きく体を傾けた、動勢の強調された姿勢に破綻はなく、着衣の彫法にも刀技の冴えを見せている。制作は平安後半と思われる。

- 東 持国天
- 西 広目天
- 南 増長天
- 北 多聞天

須彌壇の上からお参りの方々を見守り、お観音様を守護し、とお忙しい毎日の四天王様です。



北 多聞天



南 増長天



西 広目天



東 持国天

納経所だより

今回は納経所の長老小川さんにご挨拶をお願いしました。お参りの方々にマイク片手にご案内いただくその名調子は成相名物の一つです。

今から四年前、平成十七年三月に成相寺の御本尊である聖観世音菩薩様の三十二年ぶりの御開帳が始まりました。この時にご縁を頂き納経所に勤めさせて頂くことに成りました。以来、数多くのお参りの方々に接し、大型バスでの団体参拝などもあつて戸惑いの日々でしたが、この頃ではやつと仕事にも慣れて気持ちよく皆様にお応え出来るようになりました。私が常々心掛けて居ます事は御参拝の方々を心から暖かくお迎えし満足してお帰り頂く事です。しかし最近はお参りの方々から多くの事を学ばせて頂く有様です。年齢の近い方からよくお声をかけて頂き、奥様の供養でお参りであるとか孫と一緒に幸せであるとか。逆に励まして頂いております。神仏に帰依することの大切さ、一期一会の素晴らしさ等、身にしみて感じさせられる毎日です。どうぞ、皆様の御参拝を心よりお待ちしております。

西国三十三札所 結縁総開帳 ご案内

今年の秋より「西国三十三札所結縁総開帳」というのが行われています。お時間があれば、巡礼に出てみられてはいかがでしょうか。御開帳は仏様との縁結びです。最初で最後の御出合いになる仏様が殆どです。

お顔を見て、善の綱を手に取り、お観音様と縁結びをなさってください。これは又と無い御勝縁になると思えます。

私もこの機会に一ヶ寺でも多くのご本尊とお会いしたいと思っております。まだまだ修行中の身ですから、観音様に「活」を入れていただくと思っております。「がんばれよ！」と声がかきこえるかもです。

テレビ番組放送予定のご案内

十一月三日(祝)午後八時、BS hi 「NHK 心の仏像五十選」 女優の鶴田真由さんのご案内で成相寺の観音様がテレビに出演されます。

〔再放送〕十一月十五日(土) 十一月十九日(水) 午前十一時

「NHK 趣味悠々」 教育 はじめての西国巡礼頼富先生 監修の巡礼の為の番組です。